

ありたい姿をともに描くシンポジウム  
～SDGs を宮古島で始める日～  
開催概要

令和2年2月11日時点  
宮古島市エコアイランド推進課

1. 件名：ありたい姿をともに描くシンポジウム  
～SDGs を宮古島で始める日～

2. 日時：令和2年2月16日（日）13:00～16:00（12:30 開場）

3. 場所：下地農村環境改善センター

4. 主催：宮古島市

5. 参加対象者：一般市民・どなたでも（無料）

6. 概要：

今年度、宮古島市では、環境省が進める地域循環共生圏構築事業と連携し、宮古島版 SDGs の一環として、環境だけでなく、経済的・社会的な課題を統合的に捉え、未来像を描く取り組みを進めてきた。

具体的には、観光客数をはじめとして、大きな変化の中にある本市において、ありたい将来像とその実現に向けた課題、大切にすべき地域の価値や活用したい資源などについて、ワークショップ等を重ねてきており、次年度以降の取り組みに繋げていくため、今年度の成果を広く共有することを目的としてシンポジウムを開催する。

7. 進行：

- (1) 開会
- (2) 趣旨説明・マンダラの説明
- (3) マンダラに関する理解の深化（フィッシュボウル）
- (4) 狩俣地区における取り組みアイデアの発表
- (5) マンダラに関する個人ワーク・グループワーク・全体共有
- (6) 閉会

以上